

2026 公開水産科学実習

北海道の広大なフィールドで特色ある水圏生物を学ぼう！

道内3か所の実験所で
構成されています

忍路
臨海実験所

北海道大学
札幌キャンパス

七飯
淡水実験所

北海道大学
函館キャンパス

臼尻
水産実験所

忍路臨海実験所

〒048-2561 北海道小樽市忍路町1-460
TEL/FAX: 0134-64-2303
E-mail: oshoro@fsc.hokudai.ac.jp

臼尻水産実験所

〒041-1613 北海道函館市臼尻町152
TEL/FAX: 0138-25-3237
E-mail: usujiri@fsc.hokudai.ac.jp

七飯淡水実験所

〒041-1105 北海道亀田郡七飯町桜町2-9-1
TEL/FAX: 0138-65-2344
E-mail: nanae@fsc.hokudai.ac.jp



明治41年設置！
歴史ある建物



徒歩30秒で
漁港にいける！



サケ科魚類飼育の
重要拠点！

教育拠点に関する連絡先(北海道大学札幌キャンパス内)

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 学術協力担当

TEL:011-706-3452 FAX:011-706-4930

ホームページ: <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/wordpress/>

HPIはこちら



今年度の提供科目はこちら！

バイオリギング実習

(水圏フィールド環境・生物モニタリング実習)

夏季



開講期間：令和8年8月31日～9月4日
締切：令和8年7月10日必着

バイオリギング機器の取り扱い方法の習得や、水棲生物（主に魚類）へのデータロガーによる行動計測方法の取得、および行動データ解析について学びます。また、行動解析において必要となる環境情報の計測手法についても学びます。

北方水圏アラカルト実習

(亜寒帯水圏生態系を対象とした総合フィールド科学実習)

夏季



開講期間：令和8年9月9日～17日
締切：令和8年7月10日必着

当拠点の全施設を2週間で巡る大型実習です。北海道を代表する海藻、プランクトン、無脊椎動物、魚類について、採集観察や体験的な学習を行います。当拠点の全ての実習を一度に味わいたい方におすすめです。

春季フィールド科学実習

(亜寒帯の沿岸生物を対象とした水産科学実習)

春季



開講期間：令和9年3月8～12日
締切：令和8年12月11日必着

北海道沿岸では様々な生物が相互に作用しあって独自の海洋生態系を構成しています。本実習では、海藻やプランクトンといった海洋生物の採集・観察や、生態や生活史に関する講義等を通じて海洋生物の多様性の実態を理解します。

生理生態学実習

(亜寒帯性魚類を対象とした増養殖実習)

春季



開講期間：令和9年3月2～5日
締切：令和8年12月11日必着

北海道の代表的な水産魚種であるサケマス類の人工授精を行い、養殖による生物生産の一端を学びます。また、生体へのホルモン投与実験や、熟成/新鮮魚の官能試験といった食の実学に関する体験実習も行います。

応募書類はHPからダウンロード
各大学の教務担当経由で応募

過去の実習の様子も公開中！

食料基地拠点ホームページ